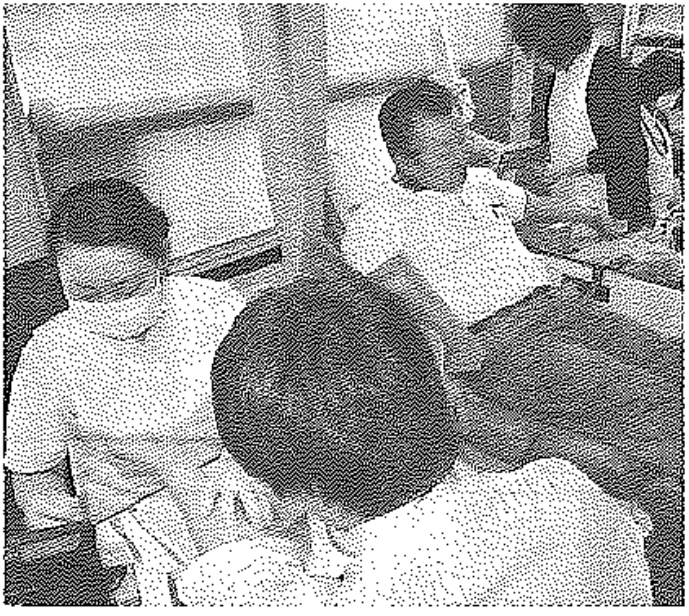
平成26年4月14日　北海道通信

血液不足解消に協力

早水組が献血活動実施

職員の健康管理意識向上も



【網走発】㈱早水組（網走、早水誠社長）は十日、本社駐車場に献血車を迎え入れ、役職員による献血活動を実施した。近隣住民にも呼びかけ、四百ミリリットル献血に協力した。

慢性的な輸血用血液の不足状態に「少しでも力になれれば」と平成二十一年からスタート。取組もことしで六年目を迎えた。献血後の成分結果通知は、職員の健康管理意識の向上にもつながっているという。

当日は本社駐車場に受付車と献血車がスタンバイ。役職員約三十人が業務の合間に協力した＝写真＝。例年同様に近隣住民にも広く協力を呼びかけた。

同社では「社会貢献とともに職員の健康チェックにもつながる」（担当者）として、今後も活動を継続する考え。